

☆ 環境保全センター活動報告(平成22年4月～平成23年3月)

● 教育活動

共通教育科目

「地球環境と持続可能な社会づくり」 担当(鈴木)

「環境の現場に学ぶ」 共同担当(吉崎)

「大学・社会生活論(環境論)」 分担(全学で鈴木3コマ、道上3コマ、吉崎2コマ)

「環境と技術」 分担(道上2コマ)

専門科目

「課題探究ゼミナール」(理工学域物質化学類) 分担(道上2コマ)

「安全化学」(理工学域物質化学類) 分担(道上2コマ)

● 廃液処理講習会等関係

4月 8日 薬学部(新院生, 新教職員対象)

9月27日 薬学部(2年生対象)

● 業務関係

5月17日 廃液処理装置定期点検(～22日; NECファシリティーズ)

5月25日 金沢大学初任者研修受入(～6月22日 延5回)

6月16日 水銀系廃棄物収集

6月24日 通学路クリーン作戦(環境保全センター主催)

6月30日 PRTR報告

6月29日 中学生の職場体験「わく・ワーク体験」受入(中学2年生4名)(～7月1日)

7月12日 水銀系廃棄物処理委託

7月29日 第25回大学等環境安全協議会分科会(～30日)

(於 北海道大学, 中村, 道上, 吉崎出席)

8月 4日 不・難燃性溶媒類及び廃油類, 定着液収集

8月 6日 不・難燃性溶媒類及び廃油類, 定着液処理委託

8月21日 石川県環境フェアーに参加(～22日、於 県産業展示館4号館)

8月24日 「大学の環境マネジメント支援省エネ対策学習会」開催(環境保全センター、  
SETSUYAKU(節約)しまいかプロジェクト共催)

9月15日 スラッジ類収集

9月29日 スラッジ類処理委託(フェライト、汚泥等)

10月20日 有機廃液処理装置ダイオキシン(排水、飛灰、もえがら)採取

10月21日 有機廃液処理装置ダイオキシン測定(大気、ばいじん)

11月16日 埋蔵文化財調査センターとの合同会議

11月17日 「実験・研究で使用する化学物質の取り扱い学習会」開催(環境委員会、  
環境調査チーム、環境保全センター共催参加者約130名)

- 11月24日 大学等環境安全協議会実務者連絡会(於 横浜国立大学, 吉崎出席)
- 11月25日 第27回大学等環境安全協議会総会・研修会(～26日)  
(於 横浜国立大学, 中村, 鈴木, 道上, 吉崎出席)
- 12月14日 通学路クリーン作戦(環境保全センター主催)
- 3月 4日 草木塔セミナー開催(環境保全センター主催 参加者55名)
- 3月25日 通学路クリーン作戦(環境保全センター主催)

● 施設見学等

- 7月21日 「環境と技術」受講学生(26名)
- 11月11日 理工学域 物質化学類 応用化学コース2年生 (50名)
- 12月17日 理工学域 物質化学類 化学コース3年生 (40名)
- 3月25日 佐賀大学教員 (1名)

☆ 環境保全センター人事について

4月 1日	教授	鈴木 克徳	フロンティアサイエンス機構兼任
9月 2日	教授	鈴木 克徳	専任
9月 1日	事務補佐員	松下 知未	異動(フロンティアサイエンス機構)
9月 1日	博士研究員	岸本 和子	異動(フロンティアサイエンス機構)
12月 1日	事務補佐員	林 まゆみ	新任
3月 31日	事務補佐員	松下 知未	退職
3月 31日	事務補佐員	林 まゆみ	退職

☆ 共同研究について

環境保全センターにおいて民間と以下の共同研究を行っています。

研究題目 水及び土壌中の有害重金属類の不溶化に関する研究

相手先 株式会社 アースプロジェクト 期間 H22.6.15～H23.3.31